

様式第23号（第5条関係）

令和 5 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市金浦50-3
協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
協議会長名	会長 筒井 清人

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 4 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 53 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 変更交付申請額 221,740 円
(交付金決算額)

[内訳]

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額 (交付金決算額)		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
235,000	221,740		13,260

2 交付金が減額変更になった理由

一回当たりの紙面枚数を少なくし読みやすいようにしたので、印刷費用が安くなった。

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第24号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第25号又は様式第25号の1)
- 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	1
活動名	広報部会：広報誌発行
前年からの繰越金	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	広報紙（年4回発行）により、まちづくり活動の周知を図る
【効果】	まち協活動への理解が高まり、部会事業の参加者増が期待できる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 （計画期間 1 年中 1 年目）

3 実施場所

金浦公民館

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 40 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 40 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 0 人（イ）
 ○団 体： （団体名） _____ ， （団体名） _____
 （団体名） _____ ， （団体名） _____

5 実施内容

広報委員が委員長へ記事（電子媒体）を提出、委員長が編集作業を実施
 編集完了後、編集委員により内容確認後印刷業者にて印刷製本実施
 金浦公民館発行の公民館だよりと同封、地区内の行政協力委員にて全戸へ配布
 協働のまちづくり課にて協議会HPへ広報誌を記載

6 決算額

146,740 円（うち交付金分 146,740 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	まち協活動内容を地域の方に周知できた。
【課題】	広報媒体の多様化（市HPへの寄稿等）

様式第25号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	1
活動名	広報部会：広報誌発行

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 160,000	146,740	13,260	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	160,000	146,740	13,260	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	160,000	146,740	13,260	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	160,000	146,740	13,260	決算額のうち市交付金分 ② <u>146,740</u>

市交付金の余剰金 ①－② 13,260 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 13,260 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 広報部会：広報誌発行

費目	需用費	印刷製本費
----	-----	-------

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	7	1	アド工房	金浦地区防災計画ダイジェスト版	38,500	38,500
2	4	8	3	アド工房	広報まちづくり金浦 第16号	33,440	71,940
3	4	12	23	アド工房	広報まちづくり金浦 第17号	36,960	108,900
4	5	2	20	アド工房	広報誌：環境部会活動版	37,840	146,740
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						146,740	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 1

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	広報部会: 広報誌発行

活動目的	広報紙（年4回発行）により、まちづくり活動の周知を図る
実施内容	広報委員が委員長へ記事（電子媒体）を提出、委員長が編集作業を実施 編集完了後、編集委員により内容確認後印刷業者にて印刷製本実施 金浦公民館発行の公民館だよりと同封、地区内の行政協力委員にて全戸へ配布 協働のまちづくり課にて協議会HPへ広報誌を記載

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域のみならず共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
まち協活動内容を地域の方に周知できた。	広報媒体の多様化（市HPへの寄稿等）

今後の活動の方向性・改善策

初の試みでQRコードを掲載 今後もより興味を引くような紙面作りにチャレンジ

様式第24号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	2
活動名	企画部会：買い物支援事業
前年からの繰越金	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	交通手段を持たない高齢者等にタクシーを利用した買い物支援を実施
【効果】	交通手段の提供及び付帯効果としてグループにて買い物に出かけることで地区内の交流が図れる

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

吉浜：袖解地区～市内ショッピングセンター間

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 123 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 21 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 102 人（イ）
 ○団体： (団体名) 袖解さくら会 , (団体名) _____
 (団体名) _____ , (団体名) _____

5 実施内容

自家用車利用が困難な方が買い物の際の交通手段を確保
 新山タクシーを利用し参加者1名あたり300円を負担、不足分を事業費にて支払い

6 決算額

75,680 円（うち交付金分 75,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	地域のコミュニケーションの場として活用いただけた。
【課題】	タクシー代が年々値上がりしており、代替手段の検討が必要。 また、他地区への適用拡大が必要。

様式第25号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	2
活動名	企画部会：買い物支援事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 75,000	75,000	0	当該年度分
その他収入	0	680	△ 680	
自主財源		680	△ 680	
			0	
			0	
計	75,000	75,680	△ 680	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	75,000	75,680	△ 680	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	75,000	75,680	△ 680	決算額のうち市交付金分 ② <u>75,000</u>

市交付金の余剰金 ①-② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 企画部会：買い物支援事業

費目	需用費	燃料費
----	-----	-----

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	4	7	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,580	3,580
2	4	4	21	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	2,780	6,360
3	4	5	26	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,680	10,040
4	4	6	2	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	2,780	12,820
5	4	6	16	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,680	16,500
6	4	7	7	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	2,780	19,280
7	4	7	21	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	4,180	23,460
8	4	8	4	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,980	27,440
9	4	8	18	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,980	31,420
10	4	9	1	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,680	35,100
11	4	9	15	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,680	38,780
12	4	10	6	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,380	42,160
13	4	10	20	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,980	46,140
14	4	11	3	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,680	49,820
15	4	12	1	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,680	53,500
16	4	12	15	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,680	57,180
17	5	1	19	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,580	60,760
18	5	2	2	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,980	64,740
19	5	2	16	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,580	68,320
20	5	3	2	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,980	72,300
21	5	3	15	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金	3,380	75,680
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						75,680	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 2

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	企画部会: 買い物支援事業

活動目的	交通手段を持たない高齢者等にタクシーを利用した買い物支援を実施
実施内容	自家用車利用が困難な方が買い物際の交通手段を確保 新山タクシーを利用し参加者1名あたり300円を負担、不足分を事業費にて支払い

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみならず共有することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 地域のコミュニケーションの場として活用いただけた。	現状と課題 タクシー代が年々値上がりしており、代替手段の検討が必要。 また、他地区への適用拡大が必要。
------------------------------------	---

今後の活動の方向性・改善策

他地区への適用拡大に向け、制度内容のチラシ作成等にて広報を行う
また社会福祉協議会にて検討中のボランティアによる送迎を導入し利用者増を検討する